

会津若松ザベリオ学園高等学校

## 合格者速報

2017

## 合格体験記

福島県立医科大学 医学部 医学科

筒井 悠巴

会津若松ザベリオ学園中学校出身  
特別進学 コース

私は会津若松ザベリオ学園で幼稚園から高校までの時間を過ごしてきました。医学部ということ具体的に意識し始めたのは中学校のころです。慣れ親しんでいた環境であることや自分の弱点をよく理解している先生方がいらっしゃったのもあり、ザベリオから医学部を目指そうと決意しました。地元の公立高校や他の私立高校への道もありましたが、「ザベリオから医学部に行こう」という決意をし、ザベリオ高校の特進コースへ進学しました。

合格した今、その決断が正しいものだったと心から感じています。ザベリオでしかないものを存分に活かした充実した3年間であったと思います。学業に関しては、私は塾や予備校に通うことはありませんでした。平常の授業の理解を深め、定期考査の対策を万全にし、模擬試験を一つの指標にしながら自分の地力をつけるように努めました。また英検やTOEICなどの資格試験、校外で行われる模擬試験等に積極的に参加することでモチベーションを保つようにしました。先生方も、中学校以来放課後の個別指導や丁寧な質問対応など、手厚いサポートをしてくださいました。またXECという部活動で部長を務めたことをきっかけにネイティブの英語の先生と密にコミュニケーションをとるようになり、机上では得られない英語の感覚や会話力をつけることができました。その成果は英語の試験の点数にも表れ、受験の上でも軸とすることができました。

ザベリオ高校は生徒の挑戦を全力で応援してくれます。特に部活動において、XECでは英字新聞を完成させるという成果をあげることができました。また科学部では日本生物学オリンピックの出場や、理科室で実験を行って教科書以上の学びを日々得てきました。また、学校行事は生徒主体で行うため、積極的に中心となることで、プレゼンテーション力やコミュニケーション力が鍛錬されました。

高校3年間の充実は自分を高める最大の財産です。勉強だけで終わるのでは少し物足りません。私は今後医師を目指すなかでザベリオ学園で過ごした時間が大きな支えになると確信しています。感謝と決意を胸に今後も日々精進していきます。



## 筑波大学 情報学群 情報メディア創成学類

金子 紫苑

会津若松ザベリオ学園中学校出身  
特別進学 コース

この春、筑波大学に合格しました金子紫苑です。今回の結果は決して自分だけの力ではなく、ザベリオ学園高校の先生方のご協力やクラスメートの姿勢、学校全体の体制に支えられて生まれたものだと思っております。それが当たり前のことだと思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、第一志望校合格に向けた自分自身の努力の裏に先生方の苦悩の日々を僕は確かに見ることができ、こうして受験が終わった今、改めてその特別なありがたみを感じています。

僕は三年間特進コースとして勉強してきましたが、ここではザベリオ学園高校の良さとして第一にあげられる『先生方との距離感』についてみなさんに簡潔に伝えたいと思います。僕らは受験にむけて多くの先生方に添削などの個別指導をお願いしてきましたが、これほどまでに生徒一人一人に対して熱心に当たってくれる先生がたくさんいる学校は他にありません。授業を担当しているかしていないかに関わらず、教師陣が一丸となって対応してくれます。自分で教科書から学ぶこと以上に、学校で学ぶということの意味がここにはあると思うのです。ザベリオ学園の先生方はたった数人のためであっても準備を怠りません。『親密さ』とは違うこの『距離感』こそがザベリオ学園高校の強みです。

先生方のサポートが充実していることによって、ザベリオ学園高校では自分の努力次第でどんなに高い目標であっても飛び越えていくことができます。今の自分に満足せず、さらにレベルの高い自分を作りたいという人は、是非ザベリオ学園高校で学んで欲しいと、それを遂げた身として強く思います。



## 筑波大学 人文・文化学群 人文学類

山田 音々

会津美里町立本郷中学校出身  
総合進学 コース

私は高校時代演劇部に所属し、脚本執筆や役を演じることで表現力や創造力を伸ばしてきた他、日本語に関する強い興味関心からオノマトペに関する研究活動を行ってきました。そして自己のこれまでの活動の成果を難関大学の先生方に評価して頂きたいと考え、AO入試の中でも最難関と言われている筑波大学AC入試を受けることにしました。

私が一番苦労したことは「自分を知る」ということです。AC入試では私が高校3年間どのように考え、こだわり、行動してきたのかを文章にしなければなりません。私は夏休みに進路対策室に閉じこもり、演劇とオノマトペの研究について改めて客観的に見つめ直し、熟考し、時に先生から助言を戴きながらまとめてきました。その成果物は気がついたらマチ付き封筒でないと入らないほど膨大なものとなっていました。2次面接では大学の教授が資料を批判的に分析し、矢継ぎ早に質問してくるという大変厳しいものでした。しかし、同様の厳しい面接練習を重ねてきたこともあり、難局を乗り切ることができました。

私はザベリオに入学していなければ筑波大学を受けようとは微塵とも思わなかったと思います。私の良いところを見つけ、伸ばしてくださった先生方に合格という形で恩返しのできたことを本当にうれしく思います。そして学年・クラス問わず応援して下さいました皆さん本当にありがとうございました。これからも、自分の可能性を信じ、何事にもチャレンジ精神でぶつかっていきたいと思います。

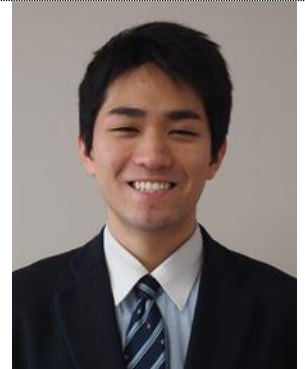


## 新潟大学 人文学部 人文学科

馬場 智久

会津若松市立河東中学校出身  
特別進学 コース

私は高校一年の時のイギリス研修に参加し、外国の人との価値観の違いについて興味を持ちました。そして、高校二年生でのシンガポールへの修学旅行では、「シングリッシュ」という英語の変種を知り、大学で言語について様々な点から研究したいと考えるようになりました。新潟大学の人文学部では幅広い分野を学ぶことができることを知り、2年生の時にその学部への推薦を受験しようと決めました。この時に定期的に行われていた一対一での面談は大きな助けになりました。進路が決まってからは、目標とする評定平均をより高いものに設定し、定期考査へ向けた対策を入念に行いました。3年生の夏からは志望理由書や、先生に添削していただく形で小論文の練習に取り組み始めました。自分でも先生から本を紹介していただいた他、言語についてのお話を聞くなどして英語の歴史や意識的な観点での知識を身に付けました。最初はうまく書けなかったのですが、繰り返しの練習や先生のご指導の甲斐もあり、なんとか自分でも納得のいく小論文にすることができるようになりました。また、自分が受ける入試はセンター試験の結果を利用する推薦入試であったため、本番へ向けて気を抜かずに演習を行ったことで、センター本番では予定よりも高い点数を取ることができました。



私が推薦で合格できたのは、ザベリオ学園高校には充実したサポートがあったからだと思っています。また本校の海外研修は自分にとって進路に大きな影響がある程、よい学びができました。私のクラスはみんなが合格に向けて頑張る気持ちが強く緊張感があり、自分自身もモチベーションを落とさないで取り組みました。新潟大学では学びたかった言語を研究し、また高校3年間で培ったことを生かし頑張っていきたいと思っています。

## 岩手大学 人文社会科学部 地域政策課程

菅家 夏海

会津若松市立第四中学校出身  
総合進学 コース

私は将来、環境省の職員となり、持続可能社会のあり方を山間部の地域と共に追求していく人材になりたいと考えています。岩手大学は環境人材育成プログラムに取り組んでいることから環境に対する意識が高いことや学問横断的に自分の興味に応じて学びを設定できることなどから、自分の思い描いているキャリアを築くことができると考え選びました。ザベリオではソフトテニス部に所属し部活動の皆と県大会上位入賞を目指して活動してきました。学習面では日頃から定期考査を意識して学習に取り組み、基礎学力の定着を図ってきました。探究学習活動では大学の先生を招いての地域の学習会に参加した他、地域活性化や循環型社会へ向けて先駆的な取り組みをしている自治体に自ら取材に赴くなどをして今後の地域経済と環境のあり方について学びを深めました。ザベリオの進路対策室では進路相談やキャリアの築き方についてアドバイスを戴くことができ、様々な専門資料が常備されており、また一人ひとり手厚い個別指導を受けることができます。このように恵まれた環境の中で高校生活を送ることができ、本当に良かったです。



## 福島大学 理工学群 共生システム理工学類

須田 康太郎

会津美里町立高田中学校出身  
総合進学 コース

私は高校受験に失敗しザベリオ学園に入学しました。しかし入学してみると先生は生徒一人ひとりにやさしく、真剣に接してくれ、学習や進路について沢山相談にのってくれました。私は中学時代から数学が好きで得意科目であったのですが、現在の担任の渡部真弓先生の数学が面白く、また大変分かりやすい授業であったのでさらに得意になりました。これから受験する中学生のみなさん、ザベリオは素晴らしい先生が多く、進路実現のためには最適な環境です。まずはしっかりと受験勉強をあきらめずに取り組んでください。きっとその努力は無駄にならないはずですよ。また周りで自分を支えてくれる先生、親、友達に合格という恩返しをする気持ちを持ってください。もし失敗することがあったとしてもその経験を忘れずにやりたいことに向かって本気で取り組むことで道は拓かれると思います。



## 福島大学 理工学群 共生システム理工学類

古川 綾華

猪苗代町立吾妻中学校出身  
総合進学 コース

私は福島県の環境改善に寄与できる技術者となり、復興のために活躍できる人材になりたいと考え、工学を横断的に学んで課題解決力をつける福島大学共生システム理工学類を選択しました。私は高校1年の後半にスプリングサイエンスキャンプに参加し東レの研究所にて研究とグループワークを行いました。この活動を通して水浄化のシステムやそのシミュレーションの研究に携わりたいと考えるようになりました。そして高校2年より理系を選択し数学Ⅲまで履修し、日々学習に励みました。また高校2年のときに探究学習プロジェクト「画像処理」に参加する機会があり、その中でプログラミング言語 C++等をはじめとするコンピュータの基礎知識を得ました。福島大学の AO 入試ではこれまで研究してきた内容についてポスターによるプレゼンテーションが課されます。私は水を浄化する過程をコンピュータ上でシミュレーションする研究を行い、毎日のように進路の光永先生よりご指導をいただき無事に合格することができました。国立大学に合格できたことによりまずは親孝行できたと思っています。応援して下さいました先生や先輩、友人そして親に心から感謝し、大学に入学後も夢に向かって精進していきたいです。

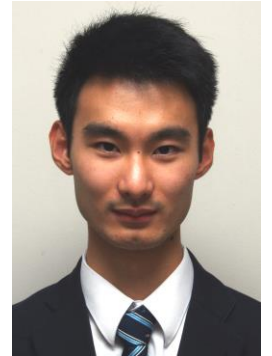


## 福島大学 理工学群 共生システム理工学類

渡部 友基

会津若松市立第六中学校出身  
総合進学 コース

私は原子力発電所事故の収束の一翼を担うエンジニアとなり復興に携わりたいと考えています。その夢実現のために、高校3年間は数学、理科、英語を中心に演習を重ねてきました。また高校2年からは探究学習プロジェクト「画像処理」に所属し、高校3年からは顔画像から目を抽出してその類似度を測る研究を行って来ました。実は私には同じクラスに一卵性双生児の兄がおり、幼いころからよく似ていると言われてきました。それがコンピュータにも判断できるのか興味を持ち、画像の目の輪郭を細かく分割し特徴を計測するシステムを完成させました。その結果、私の目は兄とは似ていなく、むしろある友人と似ているということが判明しました。この研究と成果を福島大学の AO 入試にて詳細に説明したところ、試験官の先生に大変感心され自信がつけました。自分の研究にとことん付き合ってくれた先生方やチームのメンバー、学年の友人達に心から感謝致します。



## 福島大学 人文社会学群 現代教養コース

馬場 愛

南会津町立荒海中学校出身  
総合進学 コース

私は高校3年の夏まで進路が決まらず悩んでいましたが、担任の内山先生や光永先生が親身になって相談にのっていただいたお陰で国立大学に進学するという決断をすることができました。周りに比べてスタートが遅れている中でも、土日や放課後の時間を利用して、探究学習活動に取り組みました。私は地域の観光や生活に興味があり、またそれを発信していきたいという思いから実際に現地に赴き、現地の人たちにインタビューすることで、地元の人々の本音や実態を知ることができました。この経験を通して学んだことが興味深く、大学では専門性を身につけたいと考え、現代教養コースを選びました。また現代教養コースは夜間主であるのと同時に就業もしなければなりません。私はまだ就職先が決まっていますが、就業する中でも社会や経営のしくみなどたくさんのお話を学ぶ良い機会になると確信しています。勉学と就業の両立は大変だと思いますがそれを通して人間性を高めることができると思います。



# 首都大学東京 都市教養学部 都市教養学科・経営学系

## 佐藤 優介

会津若松市立第五中学校出身  
特別進学 コース



私はザベリオ学園で生活してきた中で特に印象に残っていることが二つあります。一つ目は、先生との距離が近いことです。わからない問題を教えてくださるのはもちろん、先生が生徒の目線で親身になって各々の進路などの話をする個別の面談が多く設けられたり、問題を持っていくと先生もその場でその問題を解き、自分の答えを添削してくださったりと、たいへん協力的な先生ばかりです。例えば、私が書いた英作文を英語の先生に添削していただいたり、数学の先生に問題を持っていけばその問題を一緒に解いてくださいました。私一人では心が折れそうなことも、先生との距離が近かったからこそ乗り越えることができました。二つ目は、学習環境が充実していることです。学校内の図書館や講義室など、勉強ができるスペースが多くあります。また、課外授業の豊富さでもこのことが証明できます。7校時課外や8校時課外を行っているクラスもあり、さらに朝の0校時課外も希望制で開いてくださる先生もいらっしやって、学力向上につながりました。私は古典と数学の0校時課外に出席していました。その他にも英語の課外がありました。このような、生徒がよりよく学習できる環境がととのっています。先生だけが学習に力を注ぐだけでなく、生徒一人一人がそれぞれの思いを持って、目標に向かって努力することがザベリオ学園高校のよさであり、誇りです。それがあったからこそ、センター試験で思うように点数がとれ、二次試験に自信を持って臨むことができました。そして私自身、第一志望合格という大きな目標を達成することができました。私はこのザベリオ学園高校で生活できたことを誇りに思います。

# 岩手県立大学 ソフトウェア情報学部 ソフトウェア情報学科

## 渡部 大基

会津若松市立第六中学校出身  
総合進学 コース



私の高校の生活は、週35単位授業、生徒会役員としての活動、探究学習プロジェクト「地図情報とMLA連携」「画像処理」を通じた研究活動、校外では日独スポーツ交流と大変忙しく、まさにあっという間の3年間でした。特に探究学習活動においては夏休みに毎日のように研究活動を続け、実装、実験、修正の繰り返しでした。しかしそのような活動を通して研究の難しさや楽しさを知ったと同時に、研究とは地道な努力の積み重ねであることを学びました。面接においては今まで行ってきた事実のみを話すのではなく、思考のプロセスを丁寧に説明しました。1年生のときからプログラミングや受験指導をしていただいた光永先生、そして先生方、支えてくれた家族、友人に心から感謝し大学生活を有意義に過ごし、コンピュータを利活用して地域の課題解決ができる人材になりたいと思っています。

# 福島県立医科大学 看護学部 看護学科

## 福地 純太

会津坂下町立坂下中学校出身  
総合進学 コース



私は福島県の復興を医療面から支えたいと考え、福島県立医科大学に進学することを決心しました。本格的に考え始めたのは2年次の2学期からでした。1年生の時は部活動に熱中するあまり、勉強に充てる時間がほとんどない状況でした。しかし、2年生になり進路を決定してからは部活と勉強を両立させるため土日や、部活の休みに勉学に励みました。毎朝英語の構文の暗唱を行い、さらに教科の先生のところに行き、自主学习に取り組みました。2年次から学習習慣は身につけていたから3年次にはさらに上乘せして勉強しました。受験科目は苦手な国語と英語のだったため、他の人の何倍も頑張らなくてはなりません。毎日担当の先生のところに課題を持って行き、継続することで苦手教科を克服しました。私が合格できたのは先生方や家族、級友たちの支えがあったからこそで本当に感謝しています。感謝の心を忘れず、大学でもさまざまな現場で活躍できる看護師になるため、これまで以上に努力したいと思います。

## 福島県立医科大学 看護学部 看護学科

津川 莉奈

西会津町立西会津中学校出身  
特進進学 コース

私は、福島における震災からの復興において欠かすことのできない放射線医療と地域看護の両面を学ぶことのできる福島県立医科大学に魅力を感じ受験を決意しました。

試験では、国語と英語の小論文と面接があり、過去問を使った練習を何度も行いました。特に英語では、すべての過去問の英文を一題ずつ全訳し、先生に添削していただき、正確な訳ができた次は設問を解いて添削していただくという勉強を毎日繰り返しました。また、単語量が勝負だと考え、専門用語が出ている年もあったので、医療系の英単語帳を一冊完璧にすると決めて勉強しました。毎日指導して下さった先生や、面接の練習相手や心の支えとなってくれた友人、そして応援し続けてくれた家族へ心から感謝致します。そして患者さんの心と体に寄り添える看護師になれるよう努力します。



## 会津大学 コンピュータ理工学部 コンピュータ理工学科

弓田 健太郎

下郷町立下郷中学校出身  
特別進学 コース

私がコンピュータ理工学に強い興味関心を持ったのはコンピュータ部にてプログラミングに触れる機会があったことがきっかけです。会津大学はコンピュータに特化した大学であり、地元にて自分が好きな研究を深められることも大きな魅力でした。会津大学に入りたいという夢の実現のために、私が受験までに心がけていた点は3つあります。1つ目は、授業を集中して聞くことです。板書をノートに写すだけでなく、先生の発言で大事だと思ったこと、感嘆としたことをメモしていきました。その結果、授業の内容が印象に残り、学問に対する関心が深まっていきました。2つ目は、毎日やることを1つ決めておくことです。私は、英語の先生の所に前日に解いた英作文の問題を毎日持っていき、添削指導を受けてきました。1日に解く問題はわずかですが、毎日の積み重ねが結果を残すことを信じて続けていきました。3つ目はすきま時間を活用していくことです。休み時間や登下校の時間などを使って英単語を覚えたり、数学や理科の重要公式を覚えたりしていきました。特に数学と理科に関しては、帰宅後にその公式を使った問題を解き本当に正しく覚えたのかを確認していきました。



## 長野大学 社会福祉学部 社会福祉学科

佐久間 珠実

会津美里町立高田中学校出身  
総合進学 コース

私は将来、障がいのある子ども達一人ひとりの能力や特性を把握し、子ども達の力を伸ばすことのできる特別支援学校の教諭として活躍したいと考えています。以前にダウン症の書道家が書道のパフォーマンスを通して自己の力を外に積極的に発信している姿を見て、特別支援教諭として障がいのある子ども達の潜在的な力を見つけて伸ばしたいと考えようになりました。

ザベリオ学園では、小学校の学習支援ボランティア活動に取り組み、子ども達の心理と行動について学ぶことができました。学習では日々学力向上に向けて学習を怠らず、成績上位を修めることができました。長野大学には特別支援教育コースがあり、市内の小中学校の特別支援学級の子供達とふれあい体験をする中で実践的な指導を育むことができ、専門性を現場を通して深めることができるため志願しました。入試対策では担任の吉田先生が、的確なご指導やアドバイスをして下さいのおかげで合格することができました。また、支えて下さったザベリオの先生方や友人、家族には本当に感謝しています。この恩を忘れずに大学生活を送りたいと思います。

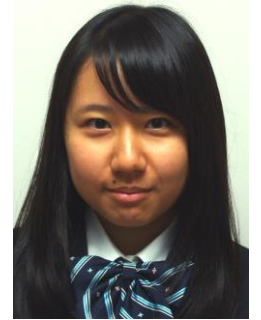


## 上智大学 経済学部 経済学科

佐藤 綾香

会津若松ザベリオ学園中学校出身  
特別進学 コース

私は幼小中高ザベリオに通い、カトリックや西洋文化に触れる事ができました。高校1年のときのイギリス短期研修の事前学習でイギリスの経済を調査したことが切っ掛けとなり、経済学部を目指すようになりました。上智大学には留学生や海外出身の先生方が沢山おり、様々な面で成長できると考え志望しました。私のクラスでは「金字塔を打ち立てる向上心」「基本を忘れない挨拶」を目標に、本当に緊張感のある雰囲気の中で学習を進めることができました。3年間このクラスで経験したことは将来大きな強みになると確信しています。大学進学後は経済学のみならず、語学力向上に努める他、ボランティア活動に参加したいと思います。受験に向けご指導して下さいました先生方や家族に感謝しながら大学生活を送りたいです。

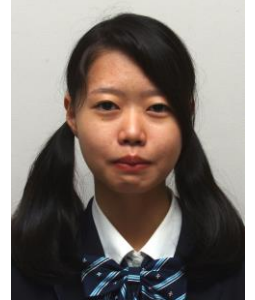


## 上智大学 文学部 史学科

会津若松ザベリオ学園中学校出身  
特別進学 コース

会津若松ザベリオ学園中学校出身  
特別進学 コース

私は高校1年生のときに読んだ本が切掛けで歴史学に大きな魅力を感じるようになりました。私はその中でも古代ローマ史における宗教や生活、政治の変遷について強い関心を抱くようになりました。上智大学は基督教の専門家が多いことなどから自分の興味関心を満たす大学であると考え志望しました。私は推薦基準である英検2級や成績上位獲得に向けて日々学習に励んできました。入学試験の対策では小論文の練習のために担任の北野先生、地歴・公民の岡村先生から指導をいただきながら取り組み、上げることができました。受験するにあたって先生方やクラスの皆にたくさん支えられました。大学へ進学してからは、この感謝の思いを忘れず勉学に専念していこうと思います。

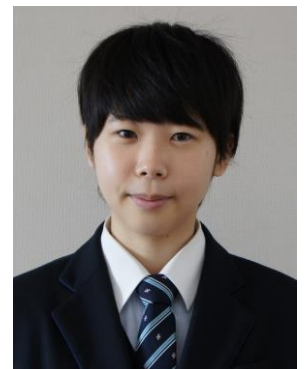


## 東京理科大学 経営学部 ビジネスエコノミクス学科

佐々木 優香

会津若松市立第一中学校出身  
総合進学 コース

私は商品開発に携わり、持続可能な社会の実現に貢献したいと思います。東京理科大学は理系の大学ですが経営学部があることに興味を持ち志願しました。受験にあたって環境に配慮したエコツアーに参加したり、大学の先生の講義を聞きに行ったりしてこれからの企業のCSRについて深く学ぶとともに、強い探究心と行動力を養うことができました。日々の学習では基礎力が定着するよう意識して授業や課外活動に取り組みました。入試の面接練習では、担任の先生や多くの先生方に丁寧で的確な指導をいただきました。入学後は経営の基礎をしっかりと学びながら、ボランティア活動に積極的に取り組んでみたいと思っています。感謝の心やチャレンジ精神など高校生活で学んだ経験を活かしてこれからもしっかりと励んでいきたいと思っています。

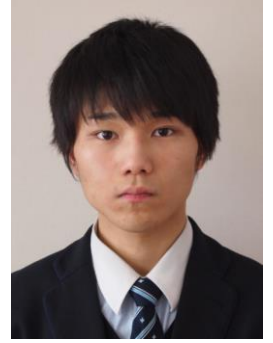


## 中央大学 総合政策学部 政策科学科

羽金 直樹

会津若松ザベリオ学園中学校出身  
特別進学 コース

僕は六年間ザベリオの生徒として中学校から通っていました。中学校の頃はサッカー大好きな少年でしたが、慣れ親しんでいた環境の下でより上位の大学を目指したいと考え、特進コースを選択しました。私が中央大学総合政策学部を受験する決意を固めたのは2年生の春休み頃です。社会の諸問題を様々な学問を駆使して解決策を見つけるカリキュラムに強い魅力を感じました。目標を決めたことで、国語を始め、努力すべきことがより具体的になってきました。課外も多く、受験勉強では自分と向き合う日々ではありましたが、友人とも教えあったり、勉強以外の話をする中で勉強に対する姿勢を維持できたと考えています。ところで、思春期まっただ中の中学生の皆さん、是非もっといろいろなことに挑戦してひたすら何かに励んで見て下さい。私は学習にひたすら励みました。その中で悩んだり、喜んだりしながら新しい発見をたくさん見つけて、皆さんがまだ知らないことをたくさん学んでほしいと思います。是非いろいろなことを体験しながら少しずつ大人へステップアップしていくことを願っています。



## 法政大学 人間環境学部 人間環境学科

鈴木 りかこ

会津若松市立一箕中学校出身  
総合進学 コース

高校3年間、普段の学習の他に、探究学習プロジェクトやボランティア活動など沢山の課外活動に参加し、多くの経験をする事ができました。私は高校1年次から大学受験の方法として推薦入試を視野に入れていました。そのため評定を第一に考え、3年間の定期考査では100%の力を注ぎました。また、私は課外活動として、社会学に関する探究学習プロジェクトに携わりました。その中で、英語圏の大学の社会学を専攻する学生が教科書として使用している有名なテキストを使用し、先生や生徒と共に、英文で経済論や宗教論等を読み進め思考力を深める活動を行いました。はじめは難しい単語や本文ばかりで戸惑いや苦労も多かったのですが、時間を重ねるにつれて難しい内容も英語で理解することができ、長文を読み解く力がつきました。このプロジェクトの面白い所は、著者が日本人とは異なった見方で社会問題や文化をとらえている他、読者に深い問いかけをするため、先生や仲間と話す中で問題意識と思考力がつくということにあります。国際関係に興味を持っている人には大変ではありますが是非挑戦してほしいと思います。



## 法政大学 現代福祉学部 福祉コミュニティ学科

星 美月

下郷町立下郷中学校出身  
特別進学 コース

この度、私は指定校推薦で法政大学に合格しました。ザベリオに法政大学の指定校があると知ったのは3年の夏休み前のことです。私は将来、地域活性化に携わる仕事がしたいと思い、ちょうど法政大学で地域活性化について深く学ぶことができる学部が指定校であると知り、法政大学に入りたいと思いました。指定校の校内選考で受かるためには今まで受けてきた考査の評定がもっとも大事になってきます。1、2年の時から考査の勉強は力を入れて頑張っていたので、徐々に点数も伸びていき大学の評定条件をクリアし、校内選考を通過することができました。

夏休みにはオープンキャンパスに参加し、大学や学生の雰囲気を知ることができ、より一層大学に入りたい思いが強くなりました。試験は面接のみだったので、先生や家族と練習を繰り返してアドバイスをもらったり、友人が励ましてくれたおかげで、いつも通りにでき合格することができました。面接では部活や委員会についても聞かれることがあり、私が入っていたインターアクトクラブは将来の夢につながる活動を行っていたので、沢山のことを学ぶことができとても勉強になり、入っていて良かったです。合格が決まってからも、入学後に困らないように勉強に取り組んでいきたいと思っています。





## 日本女子大学 文学部 日本文学科

池亀 優里菜

喜多方市立第三中学校出身  
総合進学 コース

私は当初医療系に進みたいと考え、2年次から理系のクラスを選択していました。しかしオープンキャンパスに参加して講義を受けたり、福島の医療に携わっている方の話を聞きく中で、私のやりたいことは本当にこの仕事なのか、迷いが生じてきました。そのような中、進路の先生から思い切って文学部に舵を切り、日本文学を探究してみないかという提案をされました。当初は戸惑いもあったものの、日本語そのものに対する興味関心があり、そこで追究できるということを知り、受験を決意しました。大幅な進路変更にもかかわらず、先生に何度も小論文の指導をしていただき、無事に合格することができました。私はザベリオ学園に入学し、恵まれた環境の中で学ぶことができ、本当に良かったと思います。今までご指導、ご声援をいただいたたくさんの先生方、両親そして友人に感謝しながら進学後も将来に向けて日々前進していきたいと思っています。



## 日本女子大学 文学部 英文学科

竹内 愛美

会津若松市立第四中学校出身  
特別進学 コース

私には将来航空運輸業に携わりたいという目標があります。この目標の達成のために必要な英語力をつけるとともに、国際的に活躍する女性の育成に取り組んでいる日本女子大学文学部英文学科が最適な環境であると考えたため志望しました。大学で英語を専攻していくと決めてから英語の勉強にさらに力を入れました。ザベリオ学園では英検への取り組みを学校全体で行っているのので、英語を専攻していく自分にとって学習しやすい環境でした。入試前には先生方が小論文や面接の練習を全力でサポートして下さいました。ザベリオ学園という環境で先生方やクラスメイトと学べたことに感謝しています。



## 日本女子大学 人間社会学部 心理学科

近藤 佑香

会津若松市立第三中学校出身  
総合進学 コース

私は高校2年生の時から、「18歳選挙権を考える会」の課外活動に参加してきました。私はそこで社会心理学に興味を持つようになりました。さらに、探究学習プロジェクトにも参加し、そこでは他者との情報共有のあり方についての研究を行いました。夏休みに毎日学校に通い、研究をまとめました。そして担任である吉田先生が、自分の学びたいことが学べる大学だと日本女子大学をすすめて下さり、私自身も学びを深められると思い、志望しました。面接の際に自分の研究のことを説明すると、試験官の先生方に感心され、自分が頑張ってきたことは無駄にならなかったと思いました。大学を受験するにあたって、私を支えて下さった先生方、友人、家族に心から感謝しています。進学後も感謝を忘れることなく、夢に向かって精進していきたいです。



## 南山大学 国際教養学部 国際教養学科

伊藤 由佳

会津若松市立第一中学校出身  
総合進学 コース

好きな科目を自分の進路に活かすことはできないだろうか…。そう思い始めたのは高校2年の春です。大学進学という人生の分岐点に立った時、私は大学の4年間で語学を学びたいと思うようになりました。

高校1年次ではネイティブの先生の授業で実践的なコミュニケーション力を身につけ、高校2年から家庭学習の質と量の双方を大切にしながら、隙間時間にリスニングの対策をするなど効率的で効果的な学習をしてきました。その努力の結果として、高校3年間では英検取得や英会話力の向上、さらに研修旅行でシンガポールに行った際にはそれらの能力を現地の大学生との交流プログラムの中で十分に発揮することができ、自分のやってきたことを大きく実感できました。

ザベリオ学園での学びは、基礎学力に合わせ、深く学びたいと思った分野には先生方が手厚く指導して下さるといふ深みのあるものでした。自分の能力を信じて、最後まで努力し、辛さにも耐えてやり通すことが第一志望校合格の鍵だと思います。

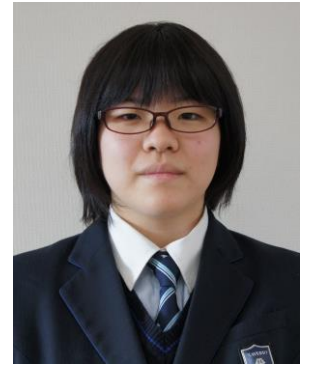


## 聖心女子大学 文学部

鈴木 亜由美

会津若松市立第一中学校出身  
総合進学 コース

私が文学に興味を持ち始めたきっかけは、以前読んだ夏目漱石の『こころ』でした。その後、作家の生い立ちや時代背景などを調べることでさらにその作家が小説の中に込めた思いを汲み取ることができたと感じ始めるようになりました。また私はもっと外国の文学やそれに関連して、歴史や時代背景についてさらに学びたいと強く考え、文学部に進学することを決意しました。私の夢は教員になることです。その道は大変厳しいものですが、充実したカリキュラム、環境で学べるこの大学で、夢を実現させたいと考えています。ザベリオ学園は進路の実現のためにたくさんの先生方が親身になって相談に乗ってくださいます。私も先生方との面談で自分に自信が持て、安心して受験ができました。合格をいただいた今、担任の内山先生をはじめ、陰で支えてくれた家族やエッセイの課題でお世話になった国語科の先生には心から感謝しています。本当にありがとうございました。入学後も夢の実現のために精一杯勉学に励みたいと思います。



## 聖心女子大学 文学部

津佐 果歩

会津若松市立北会津中学校出身  
総合進学 コース

私はザベリオで身につけた英語を活かして、将来グランドスタッフになりたいと考えています。聖心女子大学の英文学科では、英文学研究、メディアリテラシー、語学力の3つを同時に身につけることができ、自分の夢に大きく近づける大学だと考えました。そこで、私はAO入試で挑戦することに決めました。

AO入試は、一次試験と二次試験があり、小論文、面接、課題作文とその作文に関する面接がありました。決して簡単な入試ではなく、私一人では合格まで辿り着くことができなかつたと思います。私が合格できたのは、的確に時には厳しくご指導いただいた担任の吉田先生をはじめ、私をいつも励まし、支えて下さったザベリオの先生方、友人、家族のお陰です。ザベリオに入学したことは私の誇りであり、そのお陰で今の私がいると思っています。大学に入学してからも、私を支えて下さる方や大学に通わせてくれる家族に感謝しながら、自分らしく夢に向かって、より一層頑張っていきたいと思います。

